



多くのグローバル企業や教育機関が採用する  
日本語会話力測定テスト JSST 初の公式テキスト

## 『日本語会話力トレーニングブック』

株式会社アルク(東京都杉並区永福 代表:平本照麿、以下アルク)より、新刊『日本語会話力トレーニングブック』のご案内を申し上げます。

グローバル化の進展にともない、日本人社員の英語力アップと同様、外国人社員の日本語力アップが企業の大きな課題となっています。JSST(Japanese Standard Speaking Test)は、「ビジネスの現場で使える日本語力」を測る試験として、三菱商事、IBM、リクルート、ローソン、楽天などのグローバル企業で使われています。また、大学や日本語学校等でも採用されています。

本書は、JSST のレベルを上げる＝「日本語が話せるようになる」ためのメソッドや練習法を満載したテキストです。

### ■ 本物の「日本語を話す力」が身に付くトレーニングブック ■



「話す力」は、単に単語や文法等の知識を覚えるだけでは伸びません。その知識を有機的に結び付け、聞かれたことに対して、正確に、流暢に、内容豊かに話すことが求められます。そのような「話す力」を伸ばすテキストは、これまでほとんどありませんでした。本書を使って集中的にトレーニングすれば、「話す力」を飛躍的に伸ばすことができます。

特に、話す内容をふくらませ、わかりやすい構成で話す練習をするために、ビジネス現場で使われている手法を効果的に取り入れているのが、ほかの日本語テキストにはない大きな特長です。

CD には JSST のサンプル問題と回答例、巻末には回答例のスク립トが付いているので、JSST 受験前の対策問題集、模擬試験としても活用できます。

【タイトル】『日本語会話力トレーニングブック』  
【定価】2,310 円(税込) 【ISBN】978-4-7574-2055-7  
【サイズ】B5判 【頁数】144 ページ 【CD】1枚  
【著者】奥村真希、釜淵優子 【発売日】2011年12月27日(火)

### JSST (Japanese Standard Speaking Test) とは

- 「ビジネスの現場で使える日本語力」を約12分間で測ることができる**会話力テスト**です。JSSTは日本語に関する知識のみならず運用能力を測ります。単語、文法、発音などの知識を「その時、その場」で組み合わせて**話を創造する力**を評価するために、受験者には「考え」「創る」ことを迫る課題を出します。
- 自動音声で流れる10題の質問に**各45秒以内**で答えます(上～超級の2問は、回答時間は60秒)。複数名の評価官が「発話の形」「正確さ」「内容」「敬語」について**10段階で測定**し、運用能力の総合評価を行います。

★2010年12月1日より、中国上海市の正規試験に認定されています  
(上海市の正規試験と認定された日本語力測定テストはJSSTが初)

### ■ JSST の問題例

- 週末はいつものようにして過ごしますか。 ○あなたの職場での日常業務を説明してください。
- あなたは、会議でプレゼンをします。最初のあいさつをしてください。

◆見本書のご請求、本リリースのお問い合わせ、取材依頼などは下記までお願いします◆

株式会社アルク 広報部 (河合、池田) TEL:03-3323-3521 e-mail: ko-ho@alc.co.jp

個人のお客様お問い合わせ先: 株式会社アルク カスタマーサービス部 電話 03-3327-1101(平日 9:00~17:00)

法人のお客様お問い合わせ先: 株式会社アルク 海外マーケティング部 電話 03-3323-0026 (平日 9:00~18:00)